



学校だより



青梅市立東小中学校
令和5年度 第11号
令和6年2月29日

自分を好きになろう

小学校副校長

あなたは自分のことについて考えたことがありますか？自分のことが好き？それとも嫌い？「私は、よく『おせっかい』っていわれるところが嫌い」「何をするにも、時間がかかる性格でイヤ」嫌いなところはたくさん出てくるけど、じゃあ自分の好きなところは？「自分の好きのところなんて見つからないよ！」という人も、ちょっと考えてみませんか？きっと好きのところもあると思うよ。

☆考え方を变えて……短所は長所

自分には嫌いなところばかりという人。まずは、考え方を变えてみませんか？

たとえば、自分では「おせっかいかな？」と思っているけど、まわりの人から見れば、「よく気がつく面倒見のいい人だね」って思われていることも多いのです。

また、「のろのろしてイヤ」と思っている人も、考え方を变えてみれば、慎重で何事もていねいにやる！じゃないのかな。つまり、短所は長所になるのですね。

☆ときには泣いて、怒って、笑って

あなたは、泣いちゃいけない、怒っちゃいけないと、思い込んでいませんか？

毎日の生活には、いろんな出来事があり、うれしい、くやしい、怒る、悲しい……と思うのは自然なことなのです。だから無理をしないで、がまんしないでください。ときには泣いたり、怒ったり、思いっきり笑ってみましょう。なんだか、気持ちがすっきりしませんか？

☆自分に自信をもとう！

最後に、「自分に自信がないなあ」という人へ。

意外と、自分っていいやつだなあと思うことが大事なんです。強いところも、弱いところも全部自分なんです。たった一人しかいない自分。そんなあるがままの自分を好きになってあげてください。

小学校 スキー教室 2泊3日 菅平高原

2月14日（水）～16日（金）、長野県にある菅平高原へスキー教室に行ってきました。3日間とも良いコンディションの下、多くの時間をスキーの実習に費やすことができました。子供たちは各グループのインストラクターさんの指示を聞いて真剣にレッスンを受けていました。スキーが初めての子も多く、最初は戸惑いながらでしたが、練習を積み重ねていくにつれてだんだんと滑れるようになっていきました。3日目には、ほとんどの子供たちが見違えるほど上達し、下まで降りてくることできるようになりました。あっという間の3日間でしたが、子供たちからは「もっと滑りたかった。」「またやりたいです。」などの感想を聞くことができました。子供たちの笑顔が印象的なスキー教室でした。

また、今年度は久しぶりに宿泊での実施となりました。子供たちはそれぞれの役割を果たしつつ、準備や片付けなどをしっかりと行うことができました。

最後にスキー教室にあたり、引率の先生方、学園の職員の皆様、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき本当にありがとうございました。今後もよろしく願いいたします。

学年主任の先生方に今年度を振り返って
児童・生徒の皆さんへ期待する言葉をいただきました

当たり前のことを当たり前に行える人に

小学校

始業式の日、6年生には「当たり前のことを当たり前に行える人になりましょう」という話をしました。そしてその後も定期的に、似たような話をする機会が何度かありました。あいさつする時は相手の目を見て。話を聞く時はよい姿勢で。実は普段あまりできていないようなこともあると思います。中学校へ進学する前に身に付けておいてほしい「当たり前」。社会に出る前に身に付けてほしい「当たり前」。何が正解かは一概に言えない部分もありますが、一人一人がそれぞれの環境で一度立ち止まり、「当たり前」が何かを考えられる人になってほしいと思います。残りの小学校生活でも最後まで気を抜かず、「当たり前」について考えを深めていきましょう。

応援してもらえる人に

中学校1年

この1年間多くの場面で、叱られながらも「一生懸命」に取り組む姿がありました。頑張ることができたときの「笑顔」や、なかなか認められなかった自分の失敗を受け入れられたときの「表情」に皆さんの成長を見て、嬉しく思いました。

「一生懸命」に、そして「素直」に努力をする姿はとても美しいです。そしてそんな姿は周りの人に感動を与えます。皆さんは、毎日多くの人に助けられて生活しています。たくさん「応援」してもらえるように、「一生懸命」に、そして「素直」に今後とも生活していきましょう。

いよいよ最上級生

中学校2年

よく、中2は中だるみの学年と言われます。でも、みなさんは、様々な場面で前向きに行動することができたと思います。失敗しても「そこから学び、成長したい。」という気持ちで生活している姿が頼もしいです。

もうすぐ最上級生になりますね。

3年生になると今まで以上に「自覚」を求められ、「責任」を果たさなければならない場面も増えるでしょう。その時になって慌てないように、日頃から何事にも手を抜かず、生活していきましょう！

明るい未来に向かって、スタートだ

中学校3年

みなさん、卒業が近づく今、辛さを乗り越えた達成感は感じられているでしょうか。心を燃やし、大人と話をして自分の可能性を信じてがんばったここでの生活はまちがいなくあなたの宝になっていることでしょう。これからの人生の中で「この選択で後悔しないか?」という迷いが生じる時もあるでしょう。でもあきらめたらそこで試合終了。失敗したら素直に認め、「ごめんなさい」、何かしてもらったら「ありがとう」の言葉を大切に、これからも生きていってください。

クラブ活動 卒業お別れ試合 前編

野球部

中3生お別れ試合を2月2日に行いました。当日は、たくさんの寮の先生方にも参加していただき、「東中 対 学園の先生方」といった形で、楽しくゲームをすることができました。結果は、初回に学園の先生方の連打もあり、中学生チームは負けてしまいましたが、今までの練習の成果を出し好プレーも見られ、気持ちよくプレーすることができました。これまで応援して下さった学園の先生方への感謝の気持ちや、東中の野球クラブで頑張ってきたことを忘れずに、今後も活躍してくれると信じています。ありがとうございました。